

# みやけの風

## 第 127 号

平成15年(2003年)6月7日(土)発行  
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター  
 発行責任者：上原 泰男  
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階  
 東京ボランティア・市民活動センター気付  
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646  
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「まあまったく、台風ばかりでたまんねえな」「だからよ。5月だってのに、何の騒ぎだっ  
 て感じだよ。一時帰島も欠航続きだしよ」「みんな、丈夫なもんばかりじゃねえじな、  
 帰島すんのに体に気い使って準備してんのにな」「仕事もあんしよ、一緒に行ってもら  
 娘や息子の都合だってあんしな」「そうはいつでも自然が相手のことだかんよ、仕方ねえ  
 と思うしかねえじよな」「まあまったくな」「島っちゃ、そういうとこだじよ。昔からな」

### みんなの声

#### 火山ガスと火山活動説明会に 行ってきました！

説明会が開かれた5月31日は、台風の  
 影響からかあいにくの雨模様でしたが、貴  
 重な機会だと思い、出席しました。

「三宅島火山ガスに関する検討会からの  
 報告」では、三宅島の保健福祉課長を中心  
 に解説があり、イラストを多く使った資料  
 も配られて、とてもわかりやすく説明して  
 くれました。その後質疑が行なわれ、例え  
 ば、生活用水についてなど生活者ならでは  
 の、帰島後の暮らしに密着した質問も出さ  
 れて、村役場の方々はそれを受け止めて、  
 また答えてという、島での生活を意識した  
 意見交換が行なわれました。

午後には5月13日に出された「火山噴  
 火予知連絡会 統一見解」について、直接、  
 気象庁ならびに火山噴火予知連絡会の先生  
 方から映像などを使って説明があり、これ  
 までの三宅島の火山活動の移り変わりがと  
 てもよくわかりました。

火山ガス検討会の先生方や、火山噴火予  
 知連の先生方をはじめ多くの方々が引き続  
 き私たちのことを心配し取り組んでくれて  
 いるんだなーと感じたと共に、私たち村民  
 と村役場などの方々と、直接意見交換がで  
 きる貴重な機会だと改めて感じました。ま  
 た、それぞれの再建や島の復興を考える上  
 でも、とても大切な場だとも思いました。

皆さんも今後行なわれる機会には、是非

足を運んでみてはいかがでしょうか？

(伊ヶ谷 坂上)

#### 『必ず帰るよ』

“ 船のタラップ登る時、みんな信じ  
 てたすぐ戻れると・・・。” 加藤博作詞・  
 ダカーポ作曲『必ず帰るよ』。

私たちがこの歌のテープと楽譜を手にし  
 たのは、5月4日大田区アプリコで開催さ  
 れた島民合唱団「アカコッコ」帰島祈念コ  
 ンサートのときでした。カセットから流れ  
 てくるこの歌を聴いた時、溢れる涙を抑え  
 る事が出来ませんでした。

三宅島島民の想いそのままが、素直の鮮  
 烈に映し出されているような歌詞だったか  
 らです。

作詞者の加藤さんにこの歌を作られた経  
 緯を伺ってみました。TBSラジオの大沢  
 悠里さんの番組でテーマを与えられ、2、  
 3ヶ月に一度作詞プロジェクト番組があ  
 るのですが、たまたま『友だち』というテ  
 マのときにこの詩を応募され、昨年9月  
 17日にグランプリに輝いて、ダカーポが  
 曲をつけてくださったとの事でした。

加藤さんは一度も三宅島に行ったこと  
 ないのですが、ラジオやテレビで聞く三宅  
 島避難のニュースに、観光図書を見たり、  
 図書館に行って、三宅島のことを勉強され、  
 詩を書かれたと伺いました。

「三宅島の方たちが、この歌を聴いて少  
 しでも元気になってくれたら嬉しいです」

と加藤さんはおっしゃっていました。  
 私たち『アカコッコ』合唱団のメンバーも、ほとんどの人が加藤さんにはお会いしていないのですが、この歌をプレゼントされて、加藤さんとの距離が島の方のように近いものを感じています。

本当に素晴らしい感動の歌をありがとうございます。色々なイベントに参加する際にも、歌っていきたいと思っています。  
 『アカコッコ』合唱団はこれからも、みんなまで歌って頑張ってまいります。  
 (『アカコッコ』合唱団団員)

『必ず帰るよ』

作詞 加藤 博  
 補作詞 ダカーポ  
 作曲

- 1) 船のタラップ 登る時  
 みんな信じてた すぐ戻れると  
 移った町は きれいでも  
 通い合う人 まだ少なく  
                   明日を捨てないで 島の友達よ  
                   いつの日帰れる 三宅島
- 2) 島のみんなに 会いにゆく  
 生まれて初めて 電車に乗って  
 潮の香りの 語らいは  
 ひとりひとりの 夢の行先  
                   明日を探して 島の友達よ  
                   いつの日帰れる 三宅島
- 3) 大路池やアカコッコ  
 思いうかぶよ 青い海原  
 生まれ育った 故郷は  
 みんなの帰りを 待っているだろうか  
                   明日を信じて 島の友達よ  
                   必ず帰るよ 三宅島  
                   必ず帰るよ 三宅島

**三宅島島民連絡会より**

**三宅島島民連絡会会議へぜひご参加を!!**

三宅島島民の皆さま。署名活動も一段落し、三宅島島民ふれあい集会も終わりました。滞在型帰島も始まり、新たな問題も起こったり、もっとこうしてほしいなど、率直なご意見もあろうかと思えます。どなたでもご自由に参加できますので、たくさんの方のお声を、ぜひ、連絡会会議の場でお聞かせ願えたらと、事務局では考えております。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：平成15年 6月14日(土) 午後1時30分～午後3時30分  
 場所：飯田橋セントラルプラザ10F AB会議室  
 お問合せ：三宅島島民連絡会 TEL：03-3269-1243

会議は、毎月第2土曜日の午後1時30分～午後3時30分まで  
 飯田橋セントラルプラザ10階AB会議室にて  
 交流と意見交換の場として開催しています